2023（令和 5）年度報告

地域と連携した取組み等【本学の活動事例】

	<対象>	<活動事例>
1．	小学校・中学校	スクールサポート、キッズ・ユニバーシティ・おやま
2．	高等学校、大学	高大連携、大学見学、出張講義、高校主催進学ガイダンス、 高校教員対象入試説明会、大学コンソーシアムとちぎ
3．	講座、共同事業	市民開放講座、公開講座、出前講座
4．	教員免許状関係	免許法認定講習、教員免許状更新講習
5．	その他	講師派遣、部活動の取組み、ボランティア活動

白鷗大学

2024 年作成

1．小学校・中学校

活動	提携先	学校種	支援内容
スクール サポート 児童生徒への 学習・部活動 支援	小山市、 下野市、 古河市、 結城市、 （教育委員会） 小山市 ・2006 年度 支援開始 ・2007 年度 協定締結 下野市・古河市 ・2009 年度 協定締結 結城市 ・2015 年度 協定締結	小学校、中学校	・国語、算数、数学、理科、社会、 英語（HLT, ALT のアシスタント）の学習支援 ・基礎、基本的学習内容の個別指導 ・図工、家庭科、体育、音楽等における実技指導の補助 ・特別支援学級における生活・学習支援 ・部活動支援（陸上、バスケットボール、サッカー等） ・放課後子ども教室の学習サポート ・業間休み、休み時間における児童生徒とのふれあい等
		適応指導教室	「アルカディア」（小山市）、「スマイル教室」（下野市）、「教育支援センター」（古河市）、「フレンドゆうの木」（結城市） ・学習支援や諸活動における補助
		外国人児童生徒 適応指導教室	「かけはし」（小山市） ・外国から来日したばかりの児童生徒への日本語指導や 生活適応指導

派遣学生数と支援学校数（過去４年間）

	2020（令和 2）年度		2021（令和 3）年度		2022（令和 4）年度		2023（令和 5）年度	
	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数
栃木県小山市	―	―	90 人	21 校	96 人	27 校	87 人	25 校
栃木県下野市	―	―	16 人	12 校	14 人	11 校	20 人	11 校
茨城県古河市	―	―	8 人	6 校	8 人	5 校	6 人	6 校
茨城県結城市	―	―	3 人	3 校	10 人	5 校	10 人	5 校
計	―	―	117 人	42 校	128 人	48 校	123 人	47 校

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、4 市との連携によるスクールサポート事業は中止となった。

活動	提携先	対象	開催内容
キッズ・ ユニバーシティ・ おやま 小山市の将来を担う子供たちの知的好奇心を刺激し、学問への憧れを抱く学びの機会を提供する。	小山市（教育委員会） 第１回 2012 年　７月 28 日(土) 第２回 2013 年　８月　４日(日) 第３回 2014 年　７月 21 日(月･祝) 第４回 2015 年 10 月 12 日(月･祝) →第４回：台風 18 号集中豪雨に伴う水害で中止 第５回 2016 年 ７月 18 日(月･祝) 第６回 2017 年 ７月 17 日(月･祝) 第７回 2018 年 10 月 8 日(月･祝) 第８回 2019 年 ７月 15 日(月･祝) 2020 年開催中止 第９回 2021 年 ７月 24 日(土) 第 10 回 2022 年 ７月 15 日(月･祝) 第 11 回 2023 年 7 月 17 日(月･祝)	小山市在住 or 市内小・中学生対象	小山工業高等専門学校,関東職業能力開発大学校との３校連携実施。 <第１回開講講座>（31 名） ①お金って、なあに ②楽しい「心理学」入門 ③科学するこころ？ <第２回開講講座>（43 名） ①ふうせんたまごを作ろう ②ダンス ③生活と税金（消費税） <第３回開講講座>（45 名） ①レクリエーション実技 ②心理学入門 ③哲学入門

			<第 5 回開講講座>（12 名） ①カウンセリング入門！ ②まちをデザインする ③ニュースポーツ <第 6 回開講講座>（28 名） ①法学入門 ～「六法全書」の中をのぞいてみよう！～ ②面白いクモの生態 ③経営学入門―会社について学ぼう― <第 7 回開講講座>（14 名） ①国際関係論入門-トランプ外交って何だ？ ②チャップブックを知っていますか？ ③「法」って何だ。 <第 8 回開講講座>（12 名） ①見えている世界と見ている世界は同じ？ ②小・中学生のキャリアデザイン ③法律を使って身近な事件を解決してみよう! <第 9 回開講講座>（9 名） ①その契約、なかったことにできる！？ ②日本の学校の当たり前は、世界の学校の当たり前？ <第 10 回開講講座>（20 名） ①コンピュータープログラムを作ってみよう！ ②英語の音にはどんな個性があるの？ <第 11 回開講講座>（11 名） ①法律の条文を「読む」とはどういうこと？ ②光で遊ぼう！

2. 高等学校、大学

活動	対象校	提携の形態	協定内容・実績
高大連携 <目的> 相互に連携し、交流を深めることにより、両校における教育内容の充実と学生および生徒の資質向上を図る。	白鷗大学足利 高等学校	大学＝高校	英語と教育学部の一部科目。 高校生は特別聴講生として受講 （単位取得可）
	小山南高等学校 ＊2012(H24)年度より（平成 26・27 年度実施無）	教育学部＝高校	小山南高校： 栃木県内唯一のスポーツ科を設置。 →専門的な学習・活動のために白鷗大学スタッフの協力体制を要望。 ・大学生による授業、部活動支援などスクールサポート事業、 ・高校による教育実習の受け入れ協力など、さまざまな交流を行う。
	小山城南高等学校 ＊2013(H25)年度より	教育学部＝高校	1．白鷗大生によるスクールサポート 2．城南高校による白鷗大生の教育実習への協力 3．その他、双方が協議し同意した事項
大学見学	県内外の高等学校		昨年度実績(R5)：10 校
出張講義	県内外の高等学校	教員	昨年度実績(R5)：19 校 24 講義

高校主催進学ガイダンス	県内外の高等学校	教員、職員	昨年度実績(R5)：67 校 ＊業者主催の会場ガイダンスを除く
高校教員対象 ／入試説明会	他県を含む高等学校	<主な参加者> 進路指導主事 ３学年担任教諭	例年近隣県、栃木県南・県北の高等学校の先生方が出席しやすい環境を整えるため、国際医療福祉大学と共催実施しているが、R2 年度はコロナウイルス感染拡大防止のため実施なし
大学コンソーシアム とちぎ ＊平成 17 年４月に結成	栃木県内 19 の 高等教育機関	協同体	特色のある栃木県下の高等教育機関が連携することで、大学の特色を一層発展させるとともに、各大学の教育・研究の充実・発展に寄与する。また大学が持つ多様な知的資源を有効に活用し、県・自治体及び産業界のみならず、広く県民と連携し、地域の活性化につなげ、魅力ある栃木県づくりに貢献する。

●高大連携：鹿沼高等学校　R5 年度実施／検討事例

分野	対象	内容
①　講演会	2 年生	主権者教育
②　教育・指導	2 年生	クリエイティブフォーラムのプレゼンテーションの大学生による指導
③　審査・総評	2 年生	クリエイティブフォーラム全体発表での総評

●高大連携：小山城南高等学校　R5 年度実施／検討事例

分野	対象	内容
①　講演会	３年生	「総合的な探究の時間」での講演（地域活性化 ／教育／健康・スポーツの３分野）
②　審査・総評	３年生	「総合的な探究の時間」中間発表の総評
③　審査・総評	３年生	「総合的な探究の時間」代表者発表の総評
④　講演会	1 年生	講演「心とは何か？心理学とは何か？」1 年生向け学部紹介

●高大連携：小山西高等学校　R5 年度実施／検討事例

分野	対象	内容
①　講演会	1 年生	「総合的な探究の時間」での講演（幼保）
②　講演会	1 年生	「総合的な探究の時間」での講演（スポーツ）
③　講演会	1 年生・保護者	進路についての講演

３．講座、共同事業

名称・目的	開講・募集	内容・開講数・受講者数など	
白鷗大学市民開放講座 ・大学の正規授業を広く一般市民に開放。	前期・後期で受講生を募集 ＊結城市は平成 28 年後期から開放開始	<R5 年前期> 29 科目開放 【小山市】27 科目：のべ 43 名	<R5 年後期> 24 科目開放 【小山市】21 科目：のべ 32 名

・市民に専門的な学習機会を提供する。 ・大学のスクールバスや図書館等の施設利用可。	共催：小山市教育委員会 （生涯学習課） 結城市教育委員会 （生涯学習課） 申込：小山市教育委員会 結城市教育委員会 対象：市内在住・勤務通学者	【結城市】3 科目：のべ 3 名	【結城市】4 科目：のべ 4 名
白鷗大学公開講座 前期・後期毎に 受講生を募集	市民向けに専用講座を開講 受講料 1 講座 500 円 申込： 白鷗大学(地域連携サポートセンター) 対象： 一般市民・学生	<R5 前期・開講テーマ> 南島素描 5 名 90 分 de 文化人類学 9 名 90 分 de 比較文化論 16 名 90 分 deSDGs 11 名 刑事裁判の基本ガイダンス 閉講 裁判員裁判で扱う犯罪を知っておく 6 名 合理的配慮小・中 12 名 合理的配慮就学前 16 名 幼児児童の発達過程を踏まえた指導 30 名 保育所が減少していく時代の保護者 15 名 相続制度のしくみ 21 名 自動運転車両と被害者救済 閉講 小山市宇都宮市の経済財政事情 14 名 栃木県の経済財政事情 12 名 国の特別会計の仕組み 13 名 会社とは何か 6 名 相続登記義務と相続土地国庫帰属制度 11 名	<R5 後期・開講テーマ> 90 分 de 文化人類学：神話の構造分析 11 名 アジアを想うⅠ：東アジア 16 名 アジアを想うⅡ：東南アジア 15 名 アジアを想うⅢ：インド 15 名 アジアを想うⅣ：日本 17 名 学び直し・高校世界史(西洋古代) 18 名 学び直し・高校世界史(西洋中世) 14 名 学び直し・高校世界史(西洋近代) 20 名 法学入門 10 名 ストーカー・DV について 9 名 「取締役」とは何か？ 8 名 「M&A」とは何か？ 10 名 「長い 19 世紀」・「短い 20 世紀」・「短すぎた 21 世紀」 9 名 相続に関する最高裁判例を学ぶ 14 名 相続に関する紛争事例から学ぶ 13 名 国の財政の仕組みを知ろう 11 名 地方自治体の財政の仕組みを知ろう 10 名 国の「令和 6 年度（2024 年度）予算」はどうなるのか？ 12 名 **★大学院公開講座　全 4 回** Web サイトの制作・運用・管理技術入門 5 名 財務諸表分析 6 名

			ノーベル経済学賞から学ぶ経済学 閉講 ビジネスに活かすデータサイエンステクニック 閉講
おやま・まちづくり出前講座	講師等の派遣 主催：小山市教育委員会 （生涯学習課） 対象：小山市内在住等の 10 人以上団体 会場：市内の公共施設・自治会の公民館・企業・個人宅	<R5 実績>　なし	

４．教員免許状関係

(1) 栃木県教育委員会免許法認定講習（栃木県教育委員会事務局 教職員課総務担当）

＜目的等＞

・栃木県教育委員会が開設する免許法認定講習
・免許法認定講習とは、免許法及び免許法施行規則の規定に基づき開設する講習
・栃木県内の教育職員を対象に、上級免許状や他校種免許状の取得に必要な単位の習得の機会を提供し、教育に携わる職員の資質の向上を図る。

●本学／教員派遣、会場貸出

＊本学以外に宇都宮大学でも実施。本学会場実施は平成 17 年度以降（毎年 8 月に実施）。

【白鷗大学会場の状況】

①平成 24 年度　8 月　6 日（月）・　7 日（火）：4 科目（本学講師　専任 3 名＋県外講師 1 名）
②平成 25 年度　8 月　6 日（火）・　7 日（水）：3 科目（本学講師　専任 2 名＋本学非常勤講師 1 名）
③平成 26 年度　8 月　6 日（水）・　7 日（木）：3 科目（本学講師　専任 2 名＋県外講師 1 名）
④平成 27 年度　8 月 10 日（月）・11 日（火）：4 科目（本学講師　専任 3 名＋県外講師 1 名）
⑤平成 28 年度　8 月　8 日（月）・　9 日（火）：3 科目（本学講師　専任 2 名＋県外講師 1 名）
⑥平成 29 年度　8 月　7 日（月）・　8 日（火）：3 科目（本学講師　専任 2 名＋県外講師 1 名）
⑦平成 30 年度　8 月　6 日（月）・　7 日（火）：3 科目（本学講師　専任 2 名＋県外講師 1 名）
⑧令和元年度　　8 月　5 日（月）・　6 日（火）：3 科目（本学講師　専任 2 名＋県外講師 1 名）
⑨令和 3 年度　　8 月 18 日（水）・19 日（木）・24 日（火）・25 日（水）：2 科目（本学講師　専任 2 名）
⑩令和 4 年度　　8 月 9 日（火）・　10 日（水）：2 科目（本学講師　専任 2 名）
⑪令和 5 年度　　8 月 7 日（月）・　8 日（火）：2 科目（本学講師　専任 2 名）

※令和 2 年度の「免許法認定講習」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
※令和 3 年度はオンラインによる講習となった。

(2) 白鷗大学／学び続ける教師のための教員研修リレー講座

教員研修リレー講座実施状況

実施年度	講習数計	必修	選択必修	選択	延べ受講者数	定　員	備　考
平成 21 年度	14 講習	1	—	13	549 人	1,170 人	更新講習開始
平成 22 年度	14 講習	1	—	13	693 人	600 人	
平成 23 年度	18 講習	1	—	17	1,419 人	940 人	
平成 24 年度	21 講習	1	—	20	1,072 人	980 人	
平成 25 年度	23 講習	1	—	22	1,061 人	1,048 人	
平成 26 年度	27 講習	1	—	26	1,200 人	1,286 人	
平成 27 年度	26 講習	1	—	25	1,252 人	1,244 人	
平成 28 年度	28 講習	1	2	25	1,500 人	1,574 人	
平成 29 年度	24 講習	1	2	21	1,285 人	1,461 人	
平成 30 年度	39 講習	2	3	34	2,249 人	2,284 人	
令和元年度	38 講習	2	3	33	1,676 人	2,264 人	
令和 3 年度	16 講習	2	5	9	1,046 人	2,170 人	

※令和 2 年度の「教員免許状更新講習」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
※令和 3 年度はオンデマンド型によるオンライン講習となった。
※令和 4 年 7 月 1 日に教員免許更新制は発展的に解消された。

5.その他

(1) 講師派遣件数

派遣年度	R5
計	65
栃木県	29
茨城県・神奈川県・群馬県・埼玉県・東京都	27
秋田県	1
岐阜県、静岡県	7
三重県	1

※栃木県内の派遣先

足利市教育委員会	1	小山市教育委員会	1
県北部地区保育研究会 県北部地区保育研究会保育士部会	1	社会福祉法人誠和会	1
栃木県教育委員会	2	栃木県高等学校体育連盟 栃木県高体連ダンス専門部 栃木県さくら清修高等学校	1
栃木県小学校教育研究会	1	栃木県小学校教育研究会　下都賀支部	1
栃木県小学校教育研究会佐野支部	2	栃木県総合教育センター	1
栃木県東部地区保育研究会	1	栃木市	1
那須塩原市民間保育園園長会	1	那須塩原市立南小学校	2
芳賀地区広域行政事務組合	3	矢板市教育委員会	9

(2) 部活動の取組み

外部（近隣の自治体、小学校・中学校・高等学校など）より、直接依頼を受け、各部・サークルが、演奏会や地域イベントへの参加といった実践的な活動に取り組んでおります。

(3) ボランティア活動

薬物乱用防止教室 ボランティア	栃木県警察で開催している児童生徒に対する薬物乱用防止教室へボランティアとして協力しました。